

HELLO M a B y C L U B

VOL. **46** 2008.10



T O P I C

sato clinic

自分色のメダル

この夏は北京オリンピックで盛り上がりましたネ。

今回のオリンピックも、多くの選手がたくさん感動を与えてくれました。オリンピックのため、何年もの間、様々な誘惑をがまんし、厳しい練習に打ち込んだ努力があるわけですから、その努力が報われたときには選手だけではなく見ている私たちも感激が伝わってきます。金メダルを獲得すれば「もう何も言えねえ」のも当然でしょうね。

私も一時期スポーツに打ち込んだことがあります。

といっても、もともとスポーツ大好き人間だったわけではありません。実は子供の頃の私は運動が大の苦手。たとえば友達と一緒に草野球をしてもエラーばかりで万年補欠。自分では飛んできたボールを取ろうとそれなりに構えるのですが、気がつけばボールはいつも後ろにポトリと落ちては転がっていく始末。バッターボックスに立っても三振ばかり。「せっかく来ているのだからベンチに入れてやろう」という、みんなの温情で参加させてもらっていた程度でした。そんな運動音痴の私に、体を動かすことの楽しさ



を教えてくれたのが中学時代の器械体操部での経験でした。器械体操部といっても、私たちの中学校はオリンピック選手を輩出するような本格的なものではなく、みんなで仲よく練習することを目的とした、どちらかといえば同好会的なクラブでしたので、競技会というものには出場した経験はありません。ただ、友達に誘われて入部するまでは筋肉もなくガリガリの体つきだったのが、腕立て伏せや腹筋運動などの基礎練習を毎日100回、

200回とこなすことでどんどん筋肉が付き始めました。またマット運動ではコロコロ転げ回り、鉄棒ではグルグル回っていらしたので、同時に平衡感覚も養われました。自分の体つきがみるみる変わっていったのはこの頃です。ちょうど年齢的にも体が作られていく時期ですので、そんな時期にこうして体を動かしていたのが良かったのか、夏休み期間中に4cmも身長が伸びていたこともありました。

当時バスケットなんかをしていたら、もう少し身長が伸びていたのかも知れませんが…（笑）

6年間没頭…大学でのヨット部経験

そして、大学へ進学と同時に今度は体育会ヨット部に入学し、ヨット一筋の生活を送りました。きちんとした真面目な体育会系のクラブでしたので、練習はかなり厳しかったですよ。土曜日は午後から夜まで練習。そして日曜日は朝から夜まで再びぶっ通しで練習といった日々を送っていました。平日には基礎体力を作るためにも腹筋運動や走り込みもずいぶんしましたし、夏休みの大半は合宿と遠征といった具合です。授業をサボることはあっても練習だけは休みませんでした。

そして冬場になると部活にかかる費用を稼ぐためにアルバイト。私が通っていた大学は鳥取にありましたので、鳥取大丸というデパートのお歳暮売り場に立っていました。余談になりますが…おかげでラッピングはいまだに得意です（笑）

ヨット部というと聞こえもよく、格好いいイメージがありますが、当時はウエットスーツなどなく、



ましてや貧乏学生でお金もありませんでしたので、そんなイメージとはほど違いみずほらしい格好で練習に励んでいました。海の上のスポーツですので、練習に出ると当然ビショ濡れ。夏は良しとしても、3月～5月、9月から11月頃は水も冷たく、濡れると寒い何の。ポロポロのセーターを何枚も重ね、穴のあいた汚いジーンズをはいて海に出ていました。しかも顔は日に焼けて真っ黒。格好いいどころか、単なる汚い若者でしたね（笑）当時後輩たちからは「鬼の佐藤」といわれていましたが、それは厳しいからだけではなく、そんなスタイルだったからでしょうかね？

こうした日々の厳しい練習の積み重ねの甲斐あって、いくつかのメダルを獲得できましたし、国体選手にも選ばれたり、また一度だけ当時のオリンピック強化選手に勝ったこともあるんですよ！それもこれも今ではとても良い思い出です。

幼い頃はスポーツにはほとんど縁がなく、あんなにキャシャだった自分が、長年産婦人科医という肉体的に負担の大きい仕事を続けてこられているのも、その頃に培った基礎体力、精神力が財産として残っているからこそ。バランスのいい体を作るためにも、陸上競技でもいいですし、体操競技でもいいですし、あるいは柔道など…なんでもそうですが、子供の頃からスポーツに慣れ親しんでおくのは大切かなと思いますね。スポーツに限らず何かに打ち込んだという経験はその後の人生に生きてくると思います。

先生教えて！

一体何がどう変わるの？

産科医療補償制度

この制度の創設により、

**平成21年1月1日以降の分娩費が
3万円増額となります！**

分娩費が上がるのは何故？

近年、日本の周産期医療が著しく進歩した結果、今や日本は、世界一新生児死亡、妊婦死亡の少ない国となり、「安全なお産は当たり前」という安全神話が一人歩きしてしまいました。しかし実際、「お産は本来危険を伴うこと」なので、予期せぬ出来事が起こってしまう場合があります。

そこで、

- 分娩に関連して発症した重度の脳性まひとなった赤ちゃんおよびその家族の経済的負担を速やかに補償する
- 脳性まひの原因分析を行い、産科医療の質の向上を通して、安心して産科医療を受けられる環境整備を目指す

ことを目的として新たに創設されたのがこの「産科医療補償制度」です。

この制度は、すべての分娩機関が加入対象となっており、1分娩あたり3万円の掛金を支払います。その掛金相当額は現在の分娩費に加算されることとなりますが、皆さまの負担にならないよう同額が出産一時金に上乗せされ、支給される予定です。

当院でも、赤ちゃんが健康で元気に生まれてくるために、医師・助産師・看護師をはじめとするスタッフが誠心誠意努めています。「お産は安全ではない」ということを踏まえて、「産科医療補償制度」への参加をきめました。この「産科医療補償制度」が、広く認知され、脳性まひを持って生まれてきた赤ちゃんとご家族の精神的、経済的ご負担が軽減されることを強く願うと共に、皆さまのご理解をお願いいたします。

★いつからスタート？

2009年1月以降に生まれた赤ちゃんから対象になります。

★補償対象は？

原則的には体重が2000グラム以上、かつ、妊娠33週以上のお産で重度の脳性まひとなった赤ちゃんが対象になります。

※妊娠28週以上の場合も補償対象となります。があります。

★補償内容は？

看護・介護のために、600万円が準備一時金として、その他に総額2400万円が補償分割金として20年間にわたり支払われます。

新しい制度ですので、詳細についてはまだ不確定要素も多分に含んでいます。また当院においても今後の事務手続き等検討中の段階ですので、詳細が決まり次第、みなさまには随時お伝えして参ります。



「あなたはどのように活用していますか？」 新しい診療予約・受付システム

突撃 インタビュー

2007年4月17日より開始した「新予約システム」。クリニック受付横に設置しているタッチパネルでの診療予約のほか、診察日を事前にご登録いただいたメールアドレスへ配信する“お知らせ機能”、予約された日時を確認できる“確認機能”のほか、診療当日の診療予定時刻の状況などが確認できる機能が兼ね備わっています。このシステムを導入してから1年半を迎えようとしていますが、実際にお使いになられているお客さまはどのようにお感じになられているのでしょうか？そこで健診にこられたみなさんに突撃インタビューしてみました！

すでにこちらで出産したママさんたちにうらやましがられています

2009年2月出産予定（第1子）

まだ妊娠がわかって間がありませんが、携帯にも登録し、予約は健診に来た帰りにタッチパネルでとるようにしています。以前は1時間半から2時間待つような日もありましたが、今は携帯のお知らせメールで健診日を教えてくれるので、うっかり忘れることもなく安心していられるようになりました。またメールでは事前に診察の状況も教えてくれるので時間が読めるようになったし、待ち時間もすごく短縮されたので楽になりました。以前のシステムの時に出産したママさんたちにこのことを話すと、すごくうらやまがっていました（笑）

一人目のときよりも、予約がきちんととれるようになりました

12月出産予定（第2子）

特に不便さを感じることもないので、携帯やPCへの登録はしていませんが、このシステムに変わってからは一人目の時よりも予約がきちんととれています。また、このシステムになってから、確実に待ち時間が短くなり喜んでます。以前は健診が終わった時に看護師さんのお話の中で次回の健診日を決めていたのですが、自分自身の予定が不確定だったり、希望する日が空いている、空いていないで看護師さんに調整をしてもらわなければならず、時間もかかっていましたので・・・
あまり、システム化が進んでスタッフさんとのコミュニケーションが薄くなってしまふのは嫌ですが、今のような状態であればその点でもとてもバランスがとれているので、すごくいいと思います。

※突然のインタビューであったにも関わらず、みなさん快くお答えいただき、ありがとうございました。

待ち時間が短くなり、楽になりました

11月出産予定（第3子）

以前よりも待ち時間が短くなり、とても楽になりました。携帯に登録していますが、急な用事で予約を変更したい時なども、携帯で簡単に出来るので便利に感じています。ただ…スタッフの方と話をして少々無理を聞いてもらいながら調整してもらっていたのが、今はそれができないので、その点だけが問題かな？でも、不便さや不満はありません（笑）

スケジュール調整がし易くなりました

11月出産予定（第2子）

このシステムになってから、とても待ち時間が短くなったように思います。私は仕事を持っているので、タッチパネルで予約できるようになってからは自分のスケジュールとの調整もしやすくなりました。携帯やPCでの登録はしていませんが、特に何も問題なく利用させてもらっています。

番号呼び出し表示についてはどう思う？

- ★ きちんとプライバシーが守られている感じがするので、私は番号表示になって良かったと思っています。見落としてしまうのが怖いけど…（笑）でも、何度も表示してくれるので、安心はしています。
- ★ 以前、妊婦健診以外の症状で産婦人科に通っていた経験があるのですが、その時に感じたのは、「周りには妊婦さんばかり。女性疾患などで診察に訪れた人は名前を呼ばれるのはとても辛いだろうな…」ということでした。なので今のような番号表示でプライバシーが守られる環境はとても良いと思います。

STAFF ROOM

最近ハマっていること

みなさまと接する機会の多い私たち。私たちのことをもっと身近に感じていただきたいと、「最近ハマっていること」をテーマに自己紹介をしてみました。今回は、主に入院部門を担当しているスタッフです！



助産師
明石 純子

私の趣味はDVD鑑賞です。時間があれば、気になるものを何でも見ますが、選ぶ基準がひとつあります。それはハッピーエンドになりそうかどうか…です。予想に反して悲しい結末だったりすると、受けるショックは大きいので大変です。



看護師
上田 美保

結婚をした年に義母に頂いた梅酒がきっかけで、20年間梅酒作りにハマっています。今年は洋酒にも漬けてみました。秋にはおいしい梅酒できるかな…。楽しみです♪



助産師
大森 博子

最近、ハマっているのは「ヨガ」。妊娠中にマタニティーヨガをしたいな…と思っていたのですが、近くに教えてもらえるところがなくて自己流でしていましたが、最近しっかり学びたいとスタジオに通って勉強中。心身ともリフレッシュして、私にとってよい時間です。



助産師
北川 郷子

クリニックでは骨盤ケアと母子整体をさせて頂いています。開業助産師として地域の活動もしています。今ハマっている事は「子供(BaBy)の体をゆがませない」です。多くの方の援助ができるようがんばっています。



看護師
草野 純子

子供たちも大きくなって、自分の時間も楽しんでいます。毎月の「ぼてじゃこ」でお店を見つけてはランチに出かけています。やはり食べる事が楽しみな私…。そろそろダイエットも考えなくてはと思いながらも、なかなか実行できずにいます。



看護師
清水 幸子

私の趣味は旅行です。海外旅行でも国内旅行でも、初めて見る景色に感動します。旅行から帰ってくると、また仕事を頑張ろうという気持ちにもなります。次はどこへ行こうかと考察中です。



助産師
谷村 博子

今、キアゲハの幼虫を飼っています。去年、蝶の幼虫は特定の葉しか食べないので蝶はその葉のみに卵を生むことを知り、興味を持ったのがきっかけです。パセリの葉を食べる幼虫(イモ虫です)をじーっと見つめていると時間が経つのを忘れます。



助産師
辻井 裕子

懸賞応募にハマっています。ハガキ、ネット、ケータイから毎月50件位応募しています。最近のヒット賞品はDS Liteかな!!他にポテトチップス詰め合わせ、パンティライナーなど色々…。そろそろ液晶テレビが当たるといいなあ～



看護師
堀部 小枝子

愛犬“いち”は散歩が大好きなのですが、夏の暑い日はさぼりがちな私…。「ごめん、今日はお休み。明日行こうなあ」と言いながら何日も休んでしまいます。最近はお家の廊下を行ったり来たりするのが、お互いいい運動になってます…。



看護師
武藤 久美子

私には4歳になる息子がいます。最近やっと字に興味を持つようになり、季節はずれの「カルタ」をしています。一期一憂する息子を見ながら、ひそかに読み手にハマっております。来年のお正月は息子と読み手を交代出来るか楽しみです。



看護師
山室 ゆり子

温泉好きであちこち日帰り入浴にも行っています。特に温泉でリフレッシュした後の全身マッサージは最高です。中でも「タイ古式マッサージ」は私の中で癒しNo.1です!



助産師
弓削 友子

私の趣味は映画を見ることです。彦根まで夫や娘を誘っては、月に2回は行ってます。洋画がほとんどです。見逃した映画はDVDでチェックしています。夜勤明けで行くと、字幕スーパーの時はときどき眠気に誘われ、良いところで寝てしまうことも…。



助産師
吉村 真弓

今年4月に結婚し、彦根市に引っ越してきました。高校卒業までは彦根に住んでいましたが、その後結婚までの十数年を大阪で暮らしていたので、長いブランクをとりもどすため最近はお旦那と彦根市・長浜市…と散策することにハマっています。



助産師
米田 孝子

どちらかというとききつぱい私が20年以上続けているのが水泳です。週に1回、プール仲間とおしゃべりしたり、泳いだりがストレス解消になってます。その後のケンタッキーの味は格別です♪(これではダイエットは程遠いです)



助産師
渡辺 友美子

最近ウォーキングを始めました。きっかけは娘の「ママ太ってるしい。」の一言。健康のため、ダイエットのためと毎日とりあえず30分間を目標に歩いています。この暑い季節に黒の長そでジャージに帽子をまぶかにかぶって、首にタオルを巻いて歩いているので、見かけても声はかけないでくださいね。

こんな私たちをどうぞよろしくお願いします!

お食事のメニューが変わります！

入院中の楽しみといえば「お食事」ですね。佐藤クリニックでは食の安全性にこだわりながら、おなかも心も満足していただけるよう心を込めて調理しています。

この思いはそのままに、10月からメニューを一新しました。たとえば、朝食にはクリニックのキッチンで焼き上げた、できたてホヤホヤのパンを召し上がっていただけます。また、いろいろなものを少しずつ食べたいわ！ という女性ならではの希望にそえるよう、毎食1~2品増やしてみました。

どうぞ楽しみにしててくださいね！

ホームページが新しくなりました！

昨年秋に大々的にリニューアルしましたが、さらに見やすくまた何度でも見ていただけるよう手を加えました。コンテンツTOPページを設けて更新状況がわかるようにしました。

新しく「スタッフ通信」のページを設けました。スタッフから皆さまにお届けするお知らせやメッセージです。これはおおよそ1ヶ月に1度更新する予定です。どんどん活用して、佐藤クリニックに詳しくなってくださいね！

診察の待ち時間を少しでも短く、快適に…

予約システムへのご登録をおすすめいたします

<http://webyoyaku.jp/sato-clinic/>



3つの便利な機能

予約機能

携帯やパソコンを通じてどこからでも診察の予約・キャンセルが可能！

確認機能

予約された日時を確認できるのはもちろんのこと、診察当日のご自分の診療予定時刻があとどのくらいなのかを確認できます。

お知らせ機能

診察日をすっかり忘れることがありません！予約日前日と診察日当日の30分前または60分前メールでお知らせいたします。

携帯からカンタンアクセス

①携帯のバーコードリーダーから下記のQRコードを読みとっていただくことで当院のURLにアクセスします。

②初めてご登録される方は画面上の「初めて利用される方」を選択し、後は案内に従って登録を進めるだけ！



※予約システムについてご質問等ございましたら、お気軽にフロントまでお問い合わせくださいませ。

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診		予約受付	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診		休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	予約受付	予約受付	
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	休診	休診	予約受付	予約受付	休診	予約受付	予約受付	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	休診	休診	予約受付	予約受付	予約受付	予約受付	休診	

※休診日により変更する場合があります